

ディブレ通信!

02-F どうして学校に行くの?

こんにちは、りゅうるです。今回もイベントにお越しくださり、ペーパーをご覧ください、ありがとうございます。なんだかんだ言ってこれはちょっとしたエッセイで、同人誌なんですよ。連載なので、たまってきたらまとめてファイリングすることができます。自分がそうしたいので。

突然ですが、どうして学校に行かなければならないと思いますか。子供のころの自分はそれがわからなくてずっと不登校でした。小学校、中学校、すべて完全なる不登校です。高校くらいはと いろいろ面談したりもしましたが、「本当に通えるの?」などと少し強いことを言われるともう無理だと投げつけてしまう、そんな子供でした。結果的に通信制の高校に入って 勉強のおもしろさを知ることになり、4年かけて卒業をする予定だったのですが、ある日目にした新聞の大学広告でもしかしたらまだ間に合うのかも と思い、急遽大検を受けて単位を増やし、3年で高校を出ました。そして AO 入試という裏口的な方法で、幸いにも周囲と同じ年齢で大学に進学することができました。あの時の判断が遅ければ、新聞広告を見て行動していなければ、確実にいまの自分はいません。

大学の勉強こそ家ではむずかしいですが、義務教育の勉強なんてうちでもできる、どうして学校に行く必要があるの? という疑問は消えませんでした。

社会人になってからも その答えはわかりませんでした。けれど、長い時を経たいまなら答えられます。学校は勉強をするため"だけ"の場所ではない。人との距離感やコミュニケーションのしかた、集団の中にいるということを勉強する場所だったのです。自分の思考は周囲と少しズレが生じているな、と感じることが積み重なって、これが学校に通っていなかった弊害だったのかと思ひ知ることになります。

分数が分子割る分母だという基本的なことも知らない自分に、やさしく勉強をしてくれる聡明な親友ができました。レポートを参考にさせてもらったことも数えきれないし、英語の授業でも助け舟を出してくれたり。知り合ったばかりの自分になぜそんなに良くしてくれたのか、いまでも不思議です。理由はみんな「友達だから」でした。それがあったからこそ 挫折せず卒業でき、こうしていまという時間がある。いつか自分もそうありたいと、人にやさしくありたいと願うきっかけになった人たちに出会えたことは奇跡的で、それがいまの創作や生きかたの礎になっています。

リールくんも学校に行かない子供でした。そもそも義務教育という文化がない世界なので、学校という存在は金持ちにしか縁がありません。育て親の鍛冶屋の親友が、わざわざ学校に行かせてくれたのです。その頃の彼はひどく小心者で、本ばかり読んでいる内気な子でした。しかし秩序の欠けている世界では 必然的に過酷ないじめが発生します。それによって彼は あまり学校に行かなくなります。その時 手を差し伸べてくれた人物が、とても明るく 前向きで元気な子でした。それはたまたま気が向いたからだったのかもしれない。「本を読むのも素敵なことだけれど、ぼくと一緒に遊ぼう」

彼にはそれが光に見えました。どうして自分なんかと遊ぼうと言ってくれるのだろうか。でも、それがとても嬉しかったのです。だから いまではその友達のようにありたいと、明るく優しく人を励ますことができるようになりました。あの時の彼のようにありたいと。

紆余曲折あって、2度も学校を変えることになるのですが、そうしてようやく学校生活を楽しめるようになり、性格も明るく活発になっていき、いまのリールくんがいます。最初から元気快活熱血キャラクターだったわけではないのです。彼が"そのように変わりたい"と願った結果です。

みなさんは「どうして学校に行く必要があるの?」などと考えたことがないかもしれません。それは当たり前で日常だったと思います。でも、気づいていないかもしれませんが、それはかけがえのない人生の教本です。自分は学校に行かなかったせいで 他人より2周くらい周回遅れの人生を送っていますが、ようやく追いつけたのではないだろうか、そんな気がしています。だからこそ 当たり前のことに疑問を持つという視点を得られたのかもしれません。他人と違った発想ができるようになったのかもしれません。そのぶん大変な苦勞をしています。

学校に行く理由も、自分で考えた自分だけの答えです。世の中には正解がない 白でも黒でもないようなことがたくさんあります。それを知ったのもつい最近です。まだまだ自分は変化し続けたい。よりいいと思う自分に。それが、リールくんが視た世界なのだと思います。

あなたにとって 学校へ行くことの意味は、なんだったのでしょうか。よかった思い出も よくない思い出も、きついまの自分をかたちづくるエッセンスになっていると思います。ぜんぜん糧になってないよ! という人は、まだこれからでも間に合います。「変わりたい」と願う気持ちがあれば、これからいくらでも変われます。ただ変わりたいじゃなくて、どのように変わりたいか。でも、すぐは無理です。そういうことをときどき思い出して、立ち止まって考えてみるのもいいのではないのでしょうか。何も失ってなんかいません、これからです。

イベント限定品

- ペーパー Vol1 / [NEW!] Vol2
- 描きおろしクリアファイル
- ホログラムトレーディングカード



BOOTH でグッズを購入する

- SD アクリルキーホルダー (封緘封筒入り)
- SD ステッカー
- [NEW!] アクリルブロック・コースター



STORE でグッズを購入する

- マグカップ・グラス・タンブラー
- バンダナ・タオル
- クリアソフトスマホケース



クリアファイル / ステッカー / ペーパー印刷: 株式会社グラフィック

ホログラムトレーディングカード印刷: 株式会社プレス・トーク

SD アクリルキーホルダー作成: アクリルグッズの達人

アクリルブロック作成: きょうゆう出版オンデマンド



サークル Twitter

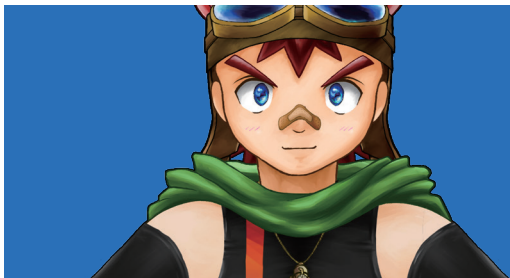


応援メール

PROJECT EAGLE りゅうる

Twitter: @ryuru

HP: <http://project-eagle.hawkeyejp.com/>



デイブレ通信!

02-B 暁の空-DAYBREAK-

やっほー こんにちは! リュールです!

イラストを描くときには 線画はうちのーちゃんが 色塗りはおもにおれが担当しているんだけど 今回は色塗りの上達のために おれの物語のテーマである いつか少年が視る暁の空-DAYBREAK- を おれが描きました アクリルブロックとして頒布されると思うんだ この空は いつか見た空かもしれない これから見る空なのかもしれない それはわからないけれど おれの世界の空 赤の月と青の月がひっそりと描いてある おれはまだなんにも知らないけれど 宇宙になにか秘密があるのかもしれないね おれの世界ではドラゴンが絶滅したっていわれていたけれど モンスターハンターのバルファルクとかみてるどもしかしたら宇宙に飛び立っていったんじゃないかな? とかさ 異世界ファンタジーの行きつく先はSFだったってこともあるよね おれは空が大好きで いろんな写真を撮って焦がれているけど もしかしたら無意識に その向こうにある世界に惹かれているのかも 線画がないものを塗るのは はじめてだったけど けっこうよくできてるんじゃないかな そのぶんスゲー時間もかかっている! つぎ描きあがるのはいつになるだろう いつか青空も描きたいと思う

最近の配信頻度の高さはじぶんでもびっくりしてる
 こんなに配信できるガッツあったんだ! って
 ポケモンSVが出たら それもみんなとあそびたいし
 いつも観てくれて 参加してくれて 本当にありがとう
 みんなのくれるコメントを含めて コンテツなんだ

もちろん作品づくりでも 勉強したいことが山ほどあるし
 挑戦してみたいことがたくさんある
 配信が少なくなっちゃう時期もくると思う
 でもおれというコンテツは 商業じゃないからさ
 同人でやってるうちは打ち切りもないから
 これからも末永く見守ってほしいぜ
 ついでにいろんなひとに薦めて掖めてくれると
 もっとうれしい! これからも よろしくな!



謎の後ろ回し蹴りイラスト

VTuber 活動の糧

・[NEW!] ボイス目覚まし時計



Twitter



YouTube

PROJECT EAGLE リュール・ガイハード

Twitter : @Ruhl Guihard
 チャンネル : <https://www.youtube.com/DaybreakersTV>